

宮城大学地域連携センター地域振興事業部

## 地域課題研究実践セミナー〈シリーズ1〉

# 「日本で最も美しい村連合の取組にみる地域創造」

「2040年までに国内の約半数の市区町村が消滅の危機にある」とする、「日本創成会議」が5月に公表した試算は全国に衝撃を与え、政府は「地方創生」を推進し9月には「まち・ひと・しごと創生本部」を発足させました。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、日本の総人口は2048年には1億人を割り、2060年には約3割減の8,674万人まで落ち込むと予想され、人口減少問題と地域再生、再構築への対応が緊急の課題となっています。

本セミナーでは、小さくても素晴らしい地域資源を持つ市町村が自らの地域に誇りを持ち、住民によるまちづくり活動を展開すること等によって活性化を図ることを目的に、現在国内の53町村・地域が加盟する、NPO法人「日本で最も美しい村」連合の活動と、ドイツのレッテンバッハ村で収録した貴重な学習映像等を紹介しながら、地方における自給圏構想の可能性、地域の自立的で持続的な社会を創成するためのヒントを学びます。

## プログラム

日時 平成26年**10月28日(火)** 10:30~12:00

会場 宮城大学大和キャンパス 交流棟1階  
(宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 裏面地図参照 / TEL:022-377-8319)

講師 山田 泰司さん (NPO法人「日本で最も美しい村」連合 事務局)

定員 30名(定員に達し次第締め切り)

参加費 無料

### 「日本で最も美しい村」連合とは

「日本で最も美しい村」連合は、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観・文化を守りつつ、最も美しい村としての自立を目指す運動として、2005年に日本の7つの町村からスタートしました。

当時は、いわゆる平成の大合併として市町村合併が促進され、小さくても素晴らしい地域資源や美しい景観を持つ村の存続が難しくなって来た時期にありました。

最も美しい村運動は、フランスで1982年に起こったもので、その後、ベルギー、カナダ、イタリアに広がり、2012年には、これらの国と日本を加えた5ヶ国の協会で、「世界で最も美しい村連合会 The most beautiful villages in the World」を設立しました。



the most beautiful  
villages  
in japan

「日本で最も美しい村」連合は、素晴らしい地域資源を持つ美しい町や村や地区が、「日本で最も美しい村」を宣言することで自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行い、地域の活性化と自立を住民自らの手で推進することを支援します。

なかでも、生活の営みにより形成されてきた景観・環境や地域の伝統文化を守り、これらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与することを目的としています。

## 宮城大学（大和キャンパス）への交通

**(交通案内)**  
**仙台市営地下鉄**  
 ■「仙台駅」から約15分、「泉中央駅」下車。  
 バスに乗り換え。

**バス利用**  
 ■「泉中央駅」バスプール3番から、宮城交通「泉パークタウン車庫」行きで約25分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車。  
 ■「仙台駅」バスプール2番から、宮城交通「宮城大学」行きバスで約50分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車。

**自動車利用**  
 ■東北自動車道「泉 I.C.」から、泉パークタウン、寺岡方面へ約 15 分。(学内駐車場をご利用ください)

## お申し込み・お問い合わせ

### 公立大学法人宮城大学 地域連携センター 地域振興事業部

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 TEL:022-377-8319

担当：中嶋

**FAX : 022-377-8421 / E-mail : jigyobu@myu.ac.jp**

〈申込方法〉下記事項をご記入のうえ、FAX または E-mail にてお申し込みください。

地域連携センター 地域振興事業部 行 (送付書不要)

**「日本で最も美しい村連合の取組にみる地域創造」 参加申込書 (FAX : 022-377-8421)**

団体名		参加人数	人
お名前 / ご所属・役職	1.	/	
	2.	/	
	3.	/	
連絡先 TEL			
E-mail			

本申込書にご記入いただく個人情報については、本研究会の運営にのみ使用いたします。